より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2
2019 February
No.202

農とあゆむ プロジェクト

私たち全農グループは、**生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA全農ぐんま

事業のうごき②

JA群馬担い手サポートセンター

○ＪＡ生産販売計画の実践と目標達成に向けた取組支援
○担い手の経営強化のための経営管理支援
○ＪＡ営農経済部門の人材育成支援
○ＴＡＣ活動等ＪＡの出向く体制強化支援
○大規模経営農家・法人等の経営安定化支援
○ＪＡ野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
○農産物の安全・安心確保対策
○園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

酪農畜産課

○生乳計画生産の推進
○初妊牛導入推進
○素牛導入推進
○種豚導入推進
○渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
（優良ＥＴ卵産子の活用促進）

米麦特産課

○平成30年産大豆集荷推進
○平成30年産民間流通麦引取推進
○平成31年産民間流通麦播種推進
○きのこ種菌・種駒推進
○こんにゃく荒粉・精粉入札販売推進

園芸部

園芸販売課

○共計ほうれん草販売　（周年）
○共計チンゲンサイ販売　（周年）
○共計味にら販売　（周年）
○共計上州ねぎ販売　（２月末日迄）
○共計春菊販売　（３月上旬迄）
○共計土ねぎ販売　（３月中旬迄）
○共計白ねぎ販売　（３月末日迄）
○共計ブリックスナイン販売　（６月末日迄）
○県統一規格共計きゅうり販売　（７月末日迄）

販売促進課

○春野菜販売促進
○もやし類・加工野菜販売促進
○花き類販売促進

園芸資材課

○春用出荷資材予約推進（ほうれん草・きゅうり・ふき他）
○平成31年産青果物段ボール予約推進
○温床資材予約推進
（農ビ・トンネル資材・こんにゃくマルチ他）
○春まき用野菜種子推進
（ほうれん草・枝豆・とうもろこし他）
○種馬鈴薯納品

生産資材部

花木流通センター

○花木流通センターの売出し・フェア
２月１日（金）～３日（日）　早春フラワーフェスティバル
２月15日（金）～18日（月）　春一番園芸フェア

○愛菜館の売出し・フェア
２月８日（金）・18日（月）・28日（木）
８の日お米フェア
２月６日・13日・20日・27日（水）
毎週水曜日　精肉全品２割引き

肥料農薬課

○セルフブレンド推進
○蒟蒻肥料農薬推進
○茎葉処理除草剤大型規格推進
○バンカーシート推進
○果樹農薬推進

生活部

生活課

○太陽光発電推進　（周年）
○仕込み味噌推進　（10月～３月）
○蔵出しいよかん・せとか・木熟ポンカン推進
（１月～２月）
○デコポン・木熟はっさく推進　（２月～３月）

葬祭総合課

○会員獲得推進の実施

施設住宅課

○賃貸アパート・個人住宅推進　（周年）
○カクイチ物置・広スペースハウス推進　（周年）
○住友不動産株「新築そっくりさん」推進　（周年）

自動車燃料部

石油課

○オイルキャンペーン　（２月～５月）

尽力に感謝　退職者を送る集い

◀長年尽力されたことに敬意と感謝

◀大澤会長から感謝状が手渡されました

12月28日（金）、12月31日付で当県本部を退職される３名を送る「退職者を送る集い」がＪＡビルで開催されました。県本部を代表して須藤本部長から、長年にわたり系統経済事業発展のために尽力されたことへの感謝の言葉が述べられました。退職者からは、勤続30有余年の思い出や後輩への激励の言葉をいただきました。終了後は参列者からの盛大な拍手の中、花束を手に温かく見送られました。

また同日、副本部長の要職にあった小林敏幸氏に、園芸事業の生産拡大と販売力強化に尽力し、事業領域の拡充に努めるとともに、豊富な経験と卓越した手腕により系統経済事業の発展に大きく貢献したことを讃え、大澤会長から感謝状が手渡されました。

決意を新たに　新年祝賀会

１月４日（金）、平成31年の仕事始めにあたり「新年祝賀会」が執り行われ、各連合会の役職員等約500人が出席しました。大澤会長は「ＪＡグループ群馬は昨年11月、第41回ＪＡ群馬県大会を開き、３つの基本目標『農業者の所得増大』、『農業生産の拡大』、『地域の活性化』にさらに挑戦していくこととしました。私たち協同組合は自主・自立の組織として、組合員、地域の皆様のご意見を真摯に受け止め、より良い組織になるための創意に富んだ取り組みを実践してまいります」と挨拶し、一致団結して挑む決意を新たにしました。また、県選出国会議員も一堂に会し、さらなる農業振興へ向けた抱負を語りました。

◀一致団結して臨む決意を新たに

活気ある取引を祈願　渋川家畜市場初市式

◀初セリの様子

１月11日（金）、平成31年の初セリにあたり「渋川家畜市場初市式」が開催されました。式典では県農政部畜産課の小茂田課長と当県本部畜産農産部の中里部長が代表して挨拶し、日頃の感謝と新年の抱負を述べました。

また、群馬県ＪＡ繁殖和牛部連絡協議会の下山会長による景気づけも行われ、今年１年の活気ある取引と畜産振興を祈願しました。当日は、去勢・雌の最初の１頭目の購買者に水芭蕉大吟醸が贈呈されました。

当選者決定！ JA-SSキャンペーン抽選会

◀抽選会の様子

１月15日（火）、JA-SS「冬のキャンペーン」の抽選会が須藤本部長、狩野副本部長ら関係者により行われました。このキャンペーンは、県内のJA-SSで11月から12月の２ヶ月間実施されていたものです。景品は、店頭給油応募者が上州牛リブロースすき焼き用・上州麦豚ロースすき焼き用としゃぶしゃぶ用、群馬県産赤城どり焼き鳥のいずれか、配達灯油応募者が上州おっ切り込みご膳となっており、応募総数59,571枚の中から合計で1,000名の当選者を決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

役立つ商品をご提案　生活課食品提案会

１月16日（水）、生活課はＪＡビルにおいて「生活課食品提案会」を開催し、企業・団体14社が出展しました。会場には、エーコープマーク品・全農ブランド品を中心としたオリジナル商品や加工品・販促資材などの商品が多数並び、担当者による商品説明や新規商品の提案、試食提供を通じて来場者に魅力をＰＲしました。訪れた直売所関係者やＪＡ女性部の方たちは、熱心に各ブースを回り、様々な商品に興味津々の様子でした。

▲賑わう会場

◀新たに取扱いが始まった品々

おすすめ商品はこちら！

簡単！便利！ほめられ酢

国産原料にこだわり、最優先に使用した万能酢です。これ１本で和洋中の料理が簡単に作れ、やわらかな酸味で、お酢が苦手な方も抵抗なく食べていただけます。酢の物、マリネ、煮物などに。

▲手軽に使える300mlサイズ

新たなシステムを導入　促成キュウリ苗定植

１月17日（木）、園芸作物生産実証農場で促成キュウリ苗の定植が行われました。当日は、ＪＡ群馬担い手サポートセンターや関連部署などから約20人が参加しました。用意した品種は、褐斑病に強く食味が良好な「極光607」と「常翔661」の２品種860本ずつと、試行品種344本で、20aの硬質フィルム温室に合計2,064本を定植しました。

今作からは、日射や土壌水分に応じ、作物状況にあった最適な灌水管理を自動でおこなうAI搭載養液土耕システム「ゼロアグリ」を導入し、新たな技術の実証をすすめています。

▲AI搭載養液土耕システム「ゼロアグリ」

▲促成キュウリ苗定植の様子

～園芸作物生産実証農場のこれまでの取り組み～

園芸作物生産実証農場は、平成28年11月に竣工し、炭酸ガス発生機や細霧装置などを活用した複合環境制御によりキュウリ栽培をおこない、年間収量（促成・抑制栽培）30トン／10aを目指して実証をすすめ２年目が終了しました。２年目となる本年度は、病害虫の発生や夏から秋にかけての天候不順などもありましたが、促成栽培26.1トン、抑制栽培8.9トンで年間35トンを出荷することができました。また、本年度は全国野菜園芸技術研究会が本県開催だったことなどもあり４月から12月で1,000人を超える視察者が訪れました。

▲収穫間近のキュウリ

▲全国野菜園芸技術研究会の視察

▲順調に生育している様子

農場では、これからも新たな技術を取り入れたキュウリ高収量化モデルの構築と普及をすすめるとともに、人材育成に努めて参ります。

1年間の感謝の気持ちを込めて 歳末感謝セール

花木流通センターでは、12月22日(土)から30日(日)までの９日間、１年間のご愛顧に感謝して歳末感謝セールを実施しました。店内には､新年に向けた商品が並び特売セールが行われたほか､クッキングサポートコーナーでは、県内の旬の野菜を使った簡単料理を紹介しました。期間中は「手づくりこんにゃく講習会」や「ちびっこ餅つき大会」など様々なイベントも開催され、みんなでおいしいお正月を迎えようと多くの家族連れで賑わいました。

12月28日(金)に行われた「ちびっこ餅つき大会」は、年末恒例のイベントで、約20人が参加しました。子供たちは家族の声援を受けながら、力いっぱい杵を振り、餅つきを楽しんでいました。会場では、きな粉にからめたアツアツのお餅が参加者に振る舞われ、おいしいと好評でした。

手づくりこんにゃく講習会

◀作業のタイミングを詳しく説明

▲ごま入り、ゆず入りこんにゃくも作りました

ちびっこ餅つき大会

◀元気に餅をつくちびっこ

▶つきたてのお餅を頬張りました

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時　間
春が芽を出す！ウドとアスパラガス／JA利根沼田	2月11日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※2月17日(日)	AM 8:00～ 8:30
牛乳絵画・はり絵作品コンクール／JA群馬乳販連	2月18日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※2月24日(日)	AM 8:00～ 8:30

※タイトル・放送内容等は変更となることがあります。

矢田　優季 アナ

農業チャレンジャー

一粒のいちごで、食べた人を笑顔にしたい

JAはぐくみ管内　**常　盤　　翼** さん

出会いをきっかけに決意

今回の農業チャレンジャーは、ＪＡはぐくみ管内の高崎市箕郷町柏木沢でいちごを生産する常盤さんです。

「農林大学校２年のとき、体験学習で高崎市の金井いちご園へ研修に行きました。そこで、生産者が新しい技術や６次産業化に積極的に取り組んでいる姿を身近で見て、それまでの何となく『就農しよう』という気持ちが、『いちごの生産をやろう！』という決意に変わりました」と話してくれました。農林大卒業後も金井いちご園で２年間、栽培や経営などを教わり、この時期は家族よりも長い時間を金井さんと一緒に過ごしたといいます。

平成29年４月に新規就農し、現在は２年目の収穫時期を迎えているそうです。

独立までの道のり

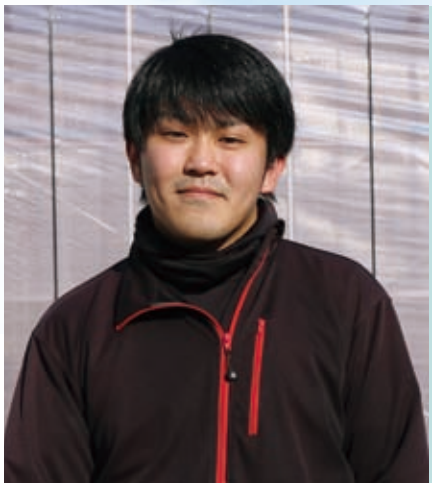
「自分の考えが追い付いてしまう程度のものでは飽きてしまうし、次に進むには、ある程度の規模で始めたい」と15aの畑で新規のいちご栽培を始めるまでには苦労もあったといいます。「祖父の土地はありましたが、ハウス建設資金の調達は、若くて実績がないため苦労しました。金井さんを始めとするベテランのいちご農家さんとの人脈が後押しとなり、青年等就農資金の認定を受けることができました」と当時を振り返りました。

ひたすら努力の先に

「一粒のいちごで、食べた人を笑顔にできるようないちご作りを心掛けています」と話す常盤さん。「９割以上を占める『やよいひめ』は、皮質がしっかりしているので、完熟してから収穫することができ、甘くて大きく香りも良いです。一粒一粒丹精込めて作っていますので、是非一度食べてみていただけるとうれしいです」と自信を持って出荷・販売しています。

常盤さんに今後の展望をお聞きしたところ、「金井さんを通じて向上心を持った生産者との繋がりができ、情報交換の場にも参加しています。自分だけのんびりしているわけにはいきません。いずれは栽培規模を増やし、６次産業化にも取り組み、オリジナルの商品を作りたいです。金井さんの真似ができるようになったら、自分の好きなことをやろうと考えています。それまではひたすら努力です」と語ってくれました。

いちご生産者同士の交流を大切にして、品質の良いいちご生産に取り組む常盤さんに、今後さらなる活躍が期待されます。



Profile

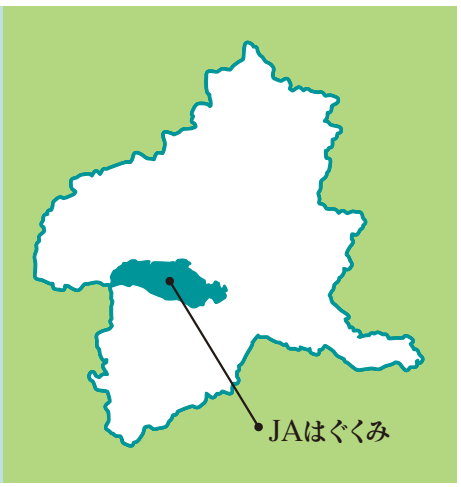
常　盤　　翼（ときわ･つばさ）さん

1994年生まれ　24歳

栽培面積：いちご……15a
（やよいひめ・さちのか・桃薫）

趣　　味：サバイバルゲーム・
ペットのお世話（ハリネズミ・ヘビ）

好きな食べ物：いちご（やよいひめ・桃薫）



1 7連棟のいちごハウス。「飽きっぽい性格なので、頭を悩ますくらいの方が楽しい」と15aの栽培面積をひとりで管理しています。

2 収穫時期を迎えた「やよいひめ」は皮質がしっかりしているため、完熟してから収穫できます。甘くて大きな実が育ち良い香りがします。

3 贈答用を中心に当日収穫したいちごを販売しています。「新鮮でおいしいものを食べてもらいたい」と常盤さん。

4 JAはぐくみTACの塚越さんといちごの生育について話す様子。

がんばってまーす！

「知識を身に付けて、頼られる存在に」

JA佐波伊勢崎　さかい営農センター

上村（うえむら）　知也（ともや）さん

Profile

上村　知也（26歳）
うえむら・ともや

趣味……買い物・ゲーム

好きな食べ物……甘いもの（洋菓子）

●職場の皆さんからみた上村さん

「唯一の若手で頑張っています。これからも組合員に信頼されるような対応・アドバイスを期待しています。」

▲肥料の積み込み作業の様子

――入組して何年目ですか？

入組して４年目です。

――ＪＡで働いてみていかがですか？

最初は金融関係に興味を持っていましたが、営農センターに配属になり、地域に密着していて、農家さんも親切で、この部署で良かったと思っています。

――就職する前のＪＡのイメージと変わりましたか？

CMでＪＡバンクを見ていたので、金融がメインだと思っていました。それまで知らなかった不動産や葬儀などにも幅広く取り組んでいることを知りました。

――現在のお仕事内容を教えて下さい。

肥料や農薬、資材の販売をしています。農家さんのところを廻って新商品の紹介なども行います。

――心掛けていることはありますか？

農家さんからいただいた注文に対して、正確かつ迅速に対応するように心掛けています。すぐに使いたいという場合は、届けに行くこともあります。

――プランターで野菜を栽培しているそうですね。

今は、ほうれん草を作っています。実際に栽培してみることで、農家さんとの話題にもなっています。あとは、小松菜やルッコラ、カイワレブロッコリーなども栽培してみました。

――休日はどのように過ごしていますか？

予定がない日は、ペットのゲージの掃除などをしています。

――何を飼っているのですか？

４ヶ月ほど前からハリネズミを飼い始めました。名前は「コタロー」です。

――今後の意気込みをお聞かせください。

農薬や肥料の知識を身に付けて、少しでも良い情報があれば、いち早くお伝えし、農家さんの役に立ちたいです。いろいろな人に頼られる存在になれるように、頑張っていきたいと思います。

――上村さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績

（瑕疵抜き税込）（単位：円）

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
上場頭数（単位:頭）		平成29年	1,051.5	754.0	836.5	800.5	700.0	878.5	839.5	1,161.5	1,270.0	653.0	698.0	725.5	10,368.5	864.0
		平成30年	969.5	679.0	734.5	835.5	836.0	747.5	805.5	1,112.5	1,207.0				7,927.0	880.8
黒毛和種（去）	A5	平成29年	2,882	2,869	2,867	2,828	2,909	2,783	2,860	2,859	2,920	2,858	2,756	2,840		2,859
		平成30年	2,847	2,836	2,908	2,864	2,809	2,821	2,848	2,955	3,017					2,895
	A4	平成29年	2,632	2,559	2,469	2,511	2,492	2,371	2,422	2,501	2,561	2,457	2,460	2,484		2,501
		平成30年	2,444	2,421	2,524	2,496	2,425	2,494	2,513	2,640	2,642					2,527
	A3	平成29年	2,279	2,263	2,129	2,125	2,034	2,039	1,982	2,133	2,337	2,123	2,094	1,966		2,131
		平成30年	2,100	2,149	2,099	2,138	2,160	2,134	2,274	2,451	2,355					2,225
	A2	平成29年	2,002	1,733	1,750	1,823	1,754	1,690	1,744	1,791	1,796	1,721	1,874	1,890		1,773
		平成30年	1,902	1,802	1,944	1,798		2,039	1,873	1,620	1,843					1,850
交雑種（去）	B5	平成29年	1,966			1,943		1,939		2,077	1,979	1,934	1,808	1,944		1,960
		平成30年	1,995	1,819	1,945	1,890	1,924	2,055	1,855	1,885	1,951					1,946
	B4	平成29年	1,760	1,793	1,798	1,813	1,871	1,779	1,824	1,794	1,801	1,672	1,679	1,721		1,772
		平成30年	1,751	1,717	1,798	1,779	1,740	1,752	1,753	1,799	1,813					1,774
	B3	平成29年	1,615	1,589	1,591	1,623	1,663	1,544	1,595	1,580	1,565	1,502	1,441	1,452		1,578
		平成30年	1,568	1,529	1,581	1,604	1,595	1,589	1,646	1,643	1,707					1,615
	B2	平成29年	1,318	1,246	1,237	1,308	1,406	1,247	1,216	1,275	1,261	1,257	1,239	1,219		1,346
		平成30年	1,280	1,305	1,344	1,381	1,383	1,417	1,460	1,523	1,568					1,410

1月　渋川家畜市場市況

㈱群馬県食肉卸売市場　肉牛課

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安値価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	102	101	1,032,480	430,920	728,786	290	289	2,512
	雄								
	去	189	180	1,180,440	486,000	814,002	316	281	2,574
	計	291	281	1,180,440	430,920	783,372	306	283	2,553
成牛	雌	11	10	868,320	503,280	631,260	567	3,792	1,112
	雄								
	去								
	計	11	10	868,320	503,280	631,260	567	3,792	1,112
若齢	雌	4	2	641,520	528,120	584,820	176	138	3,313
	雄	1	1	626,400	626,400	626,400	162	125	3,866
	去								
	計	5	3	641,520	528,120	598,680	171	133	3,487
合　計		307	294	1,180,440	430,920	776,314	314	401	2,470

養豚情勢

肉豚実績

（税込）（単位：円）

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
総と畜合計（単位：頭）		平成29年	38,054	39,999	39,189	34,496	39,588	39,278	42,642	44,124	42,796	41,252	38,730	42,055	482,203	40,184
		平成30年	41,549	39,838	37,775	36,802	40,354	38,616	46,669	49,989	47,415				379,007	42,112
群馬	極上	平成29年	505	532	602	607	612	594	542	549	542	489	587	454		551
		平成30年	467	585	584	602	599	537	476	468	461					521
	上	平成29年	504	546	604	620	613	601	537	555	563	499	494	448		549
		平成30年	465	578	587	608	613	528	464	452	452					524
	中	平成29年	492	535	603	624	600	585	526	547	548	481	477	426		537
		平成30年	449	559	568	596	586	508	442	434	434					501
	並	平成29年	447	496	561	594	556	544	494	508	496	430	428	389		495
		平成30年	415	534	507	551	494	444	388	380	359					445
	等外	平成29年	291	297	350	400	370	355	323	331	311	298	272	248		321
		平成30年	347	398	396	408	374	366	337	316	262					356
	全体	平成29年	477	515	579	600	583	571	512	529	530	468	462	419		520
		平成30年	443	553	554	580	573	499	439	428	421					494

月平均は（総売上÷総重量）

㈱群馬県食肉卸売市場　肉豚課

JAピックアップ！

～群馬県内のJAの活動をご紹介～

JA碓氷安中

▲ 茂木さん（左から３人目）から説明を受ける参加者

新規就農支援講座で学ぶ

JA碓氷安中は、安中市と共催で新規就農希望者を対象に、販売を目的とした野菜づくり等の支援講座を開催しました。10月30日（火）に開講式をし、７回にわたって開催され延べ49人が受講しました。

最初に安中市の野菜生産や販売状況、野菜振興について説明があり、土作りや肥料・野菜農薬の基礎知識などの講習が行われました。また、露地ナスやネギ、新興作物などの野菜の品種別講習、梅やキウイフルーツなどの果樹の講習も行われました。

最終日の11月29日（木）には、先進農家の事例発表や意見交換が行われ、九十九の農事組合法人小日向・茂木弘道さんの圃場およびネギの出荷調整作業や梅本啓太さんのナスの圃場の栽培状況などを視察しました。

参加した受講者は、メモをとったり質問をしたりと熱心に講座を受けていました。

JA邑楽館林

▲ 農機具を前に目録を授与する同JAの江森組合長と大泉高校の生徒

農機具寄贈で次世代を支援 大泉高校農機具寄贈式

JA邑楽館林は11月５日、JA共済連群馬が取り組む「地域農業活性化事業」の一環で、群馬県立大泉高等学校に農機具（約400万円相当）を寄贈し、寄贈式を執り行いました。

寄贈品は管理機や刈払機、暖房機など７点。同校農業クラブ会長の高橋夢萌さん（３年生）は「農機具をいただいたことで、今まで手作業で行っていた農作業の効率化が期待できます。『自分で育てた野菜を、家で食べるまでが農業』と考えており、同クラブの活動を通じて、農業の大切さを周知できれば」と意気込みを語りました。

同JAの江森富夫組合長は「JAは次世代を担う就農者を支援している。みなさまには是非、よりよい環境で農業に取り組んでいただきたい」と、期待をこめてあいさつしました。

JA佐波伊勢崎

▲ アレッタの魅力を説明

ホテルメトロポリタン高崎に出荷開始

JA佐波伊勢崎販売事業部では、市場外流通の取り組みとして、ホテルメトロポリタン高崎と契約を結び、12月から管内生産物の出荷を始めています。

同ホテルは地産地消に力を入れています。総料理長の井田昭彦さんは「料理人と生産者がつながることで、お客さまに食材の産地や魅力を案内できる」と話します。

11月26日、同ホテルの総料理長をはじめとする6人が、当JA管内を視察しました。原木栽培のしいたけや新野菜のアレッタ、トレビスのほ場を見学。また、野菜集送センターやファーマーズマーケットからか～ぜで品物を確認しました。

現在、出荷品目はアレッタや原木しいたけ、カリフローレなどの16種類。今後も、季節のものを出荷していきます。

JA北群渋川

▲ 大勢の方々が参加した「支え合いマップづくり」（北群馬郡榛東村で）

支え合いマップづくり 地域住民と顔の見える関係づくりの向上を目指す

JA北群渋川は11月29日、北群馬郡榛東村の榛東中学校で、榛東村社会福祉協議会が主催する2018年度避難行動要支援者事業見守りネットワーク事業「支え合いマップづくり」に初めて参加しました。

災害時に支援を必要とする避難行動要支援者の状況を把握し、その情報を地域で共有することを目的としています。民生委員区の代表者や消防団、防災ボランティア、学校関係者など200人以上が集まりました。

一昨年から学校関係者の参加により「子どもからお年寄りまでの幅広い見守り活動」が、同村行政地区ごとにそれぞれ顔の見える関係づくりを実施しています。16年度より国交省事業の除雪安全体制づくりを組み込んだ活動をしています。

避難行動要支援者周辺のほか、子どもたちの通学路を見守りネットワークの対象に加え、参加者は「顔の見える関係づくり」を目指して、支援者相互のネットワークづくりや活発な意見交換を行いました。

花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！

花木流通センターでは、種馬鈴薯を販売しております。

定番である男爵・キタアカリ・メークインなどはもちろんのこと、他の店舗では販売していないような品種、海外産品種など珍しい種イモも入荷しております。

プランターなどでも手軽に栽培できるじゃがいもをこの機会にぜひ始めてみてはいかがでしょうか。関連資材等も充実しておりますのでなんでもご相談ください。

皆様のご来店心よりお待ちしております。

2月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内　容
2月1日(金)～3日(日)	早春フラワーフェスティバル
2月15日(金)～18日(月)	春一番園芸フェア

～講習会等～

開催日	内　容
2月2日(土)・10日(日)	種じゃがいも食べ比べ試食会
2月16日(土)	食肉卸売市場試食販売
2月18日(月)	インスタ映えする 大人のサンドィッチ講習会
2月24日(日)	栽培講習会 「じゃがいも・管理機取扱講習会」

※6月から2月まで毎週火曜定休となります。
※毎週金曜日パンの日…サンドイッチ全品2割引き
※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

暮らしをもっと花やかに

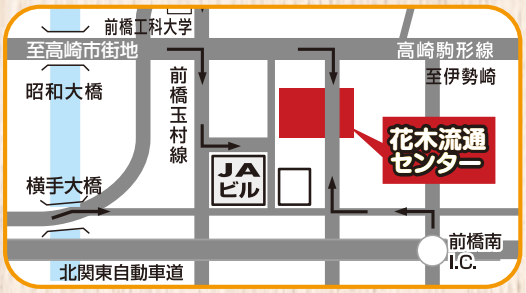
KABOKU 花木流通センター

営業時間/9:00～18:00

（6月～2月毎週火曜日定休）

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等　■ふらわーらんど/鉢花、花苗等
■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等　■エクステージ/外構・造園工事等
■新鮮ぐんまみのり館/産直野菜、農畜産加工品、手作りパン・ハム・食堂等
■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先
前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

たさいひろば JA直販 愛菜館

営業時間/9:00～18:00

（毎週火曜日定休）

取扱商品

■産直野菜
農畜産加工品/店頭精米/精肉等

お問い合わせ先
前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》
〒379-2147群馬県前橋市亀里町1310番
JA全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail：info-gunma@gm.zennoh.or.jp
※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて

Art Cooking

Food adviser
石垣 恵美
1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

ねぎのアヒージョ

材　料

2人分　（1人分343kcal）
（オリーブオイルを30cc残したとして）

- ねぎ……2本
- にんにく……1かけ
- 赤唐辛子……2本
- アンチョビ……3枚
- オリーブオイル……50cc
- 塩・コショウ……各少量
- フランスパン1㎝厚さ……4枚

作り方

1 ねぎは洗って15㎝位の長さに切り、グリルで軽く焦げ目がつく程度に焼く。

2 1のねぎを器（耐熱容器）にならべる。にんにくのスライスを散らす。

3 赤唐辛子は2～3の千切りに、アンチョビは粗みじん切りにし、2の器に散らす。

4 2の器にオリーブオイルを入れ、軽く塩・コショウする。器を火にかけ（魚焼き網をおく）、オイルがグツグツするまで煮る。

5 フランスパンはトーストする。パンにねぎをのせて食べたり、オイルをつけて食べたり、両方の味を楽しむ。

■発行／平成31年2月1日発行　■発行所／全国農業協同組合連合会群馬県本部　管理部企画経理課
■発行人／高津　育雄　〒379-2147 前橋市亀里町1310番地　TEL 027-220-2223　Fax 027-220-2234
■ホームページアドレス／https://www.gm.zennoh.or.jp　■E-mailアドレス／info-gunma@gm.zennoh.or.jp
R100 古紙配給率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOYINK この印刷物は大豆インキを使用して制作しています。